

NYマーケットレポート（2015年3月19日）

NY市場では、前日のFOMCの結果を受けてドルが大きく下落した反動もあり、序盤から値を戻す動きが先行した。また、FRB議長が前日の会見で、6月に利上げに動く可能性を排除していないと発言したことがクローズアップされたことや、米長期債利回りが上昇したことから、日米金利差拡大が意識され、ドル/円は堅調な動きとなった。一方、米主要株価が軟調な動きとなったことから、クロス円は終盤まで軟調な展開が続いた。

## 2015/3/19 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.64	120.75	119.69
EUR/JPY	129.17	130.90	128.94
GBP/JPY	179.00	180.15	178.80
AUD/JPY	92.69	93.53	92.55
EUR/USD	1.0711	1.0920	1.0680

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.81	120.53
EUR/JPY	129.53	128.42
GBP/JPY	179.92	178.65
AUD/JPY	92.88	92.43
EUR/USD	1.0737	1.0632

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19476.56	-63.96
ハンセン指数	24468.89	+348.81
上海総合	3582.27	+4.97
韓国総合指数	2037.89	+9.44
豪ASX200	5950.81	+108.47
インドSENSEX指数	28469.67	-152.45
シンガポールST指数	3386.16	+24.41

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6962.32	+17.12
仏CAC40	5037.18	+3.76
独DAX	11899.40	-23.37
ST欧州600	399.72	+1.07
西IBX35指数	11091.00	+41.00
伊FTSE MIB指数	22805.17	+239.98
南ア 全株指数	52741.02	+553.54

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.85	121.03	120.65
EUR/JPY	128.69	129.19	128.36
GBP/JPY	178.08	179.79	177.75
AUD/JPY	92.28	92.60	92.00
NZD/JPY	89.39	89.51	89.11
EUR/USD	1.0650	1.0704	1.0614
AUD/USD	0.7636	0.7674	0.7611

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17959.23	-117.16
S&P500	2089.27	-10.23
NASDAQ	4992.38	+9.55
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14873.93	-88.31
🇧🇷 ボルサ指数	44118.17	-242.70
🇲🇽 ボベスパ指数	50953.53	-572.66

### 3/20 経済指標スケジュール

08:50 【日】2月日銀金融政策決定会合・議事要旨公表  
 09:00 【NZ】3月ANZ消費者信頼感指数  
 11:00 【NZ】2月クレジットカード支出  
 16:00 【日】2月コンビニエンスストア売上高  
 16:00 【独】2月生産者物価指数  
 17:30 【香港】2月消費者物価指数  
 18:00 【欧】1月経常収支  
 18:30 【英】2月公共部門純借入所要額  
 21:30 【カナダ】1月小売売上高  
 21:30 【カナダ】2月消費者物価指数  
 23:00 【メキシコ】1月小売売上高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1169.00	+17.70
NY 原油	43.96	-0.70
CMEコーン	373.50	-1.25
CBOT 大豆	961.75	-3.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.61%	0.55%
3年債	0.99%	0.90%
5年債	1.47%	1.39%
7年債	1.78%	1.71%
10年債	1.97%	1.91%
30年債	2.53%	2.50%

### 3/20 主要会議・講演・その他予定

- ・アトランタ連銀総裁 講演
- ・シカゴ連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 120.67 ユーロ/円 129.10 ユーロ/ドル 1.0700

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	66954.45	+9.25
仏 CAC40	5041.04	+7.62
独 DAX	11908.89	-13.88

(出所:SBILM)

21:30

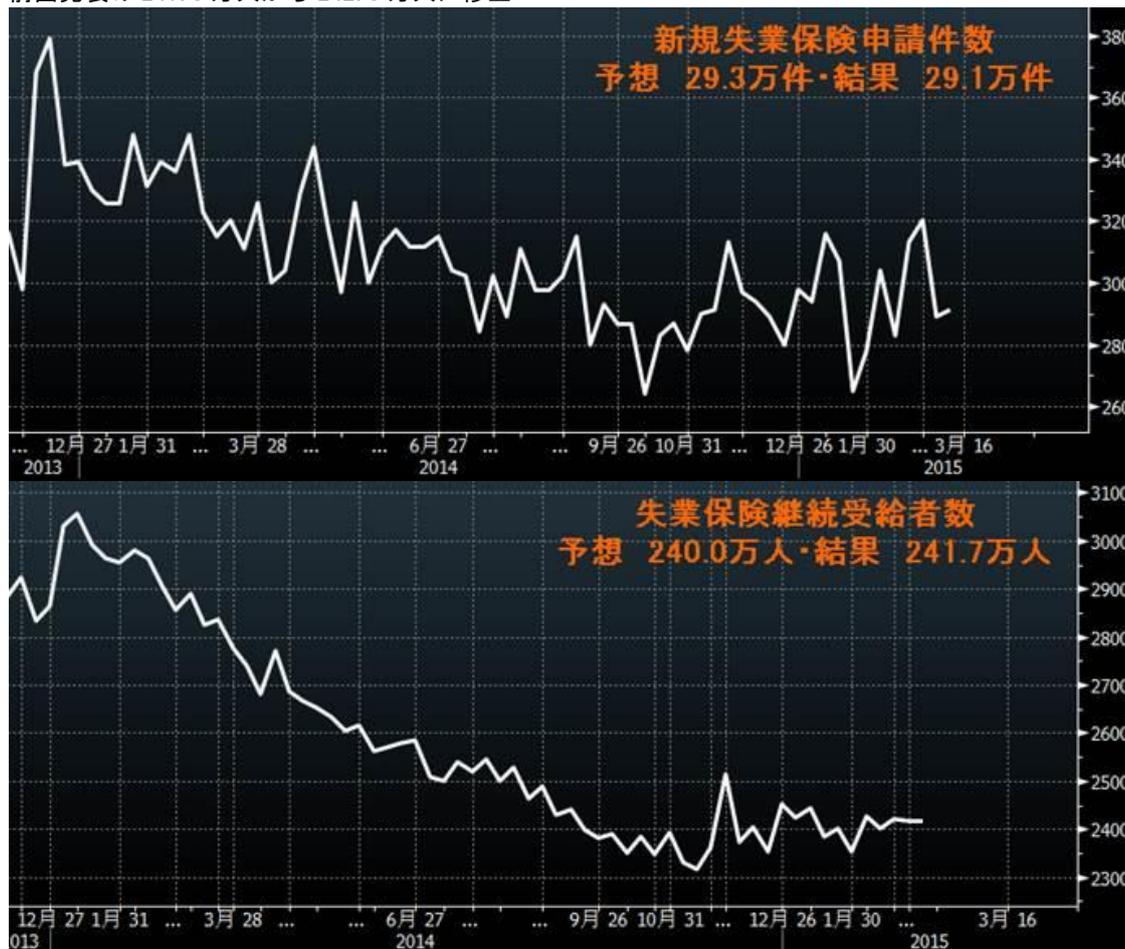
◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 29.1 万件 (予想 29.3 万件・前回 29.0 万件)

前回発表の 28.9 万件から 29.0 万件に修正

失業保険継続受給者数 241.7 万人 (予想 240.0 万人・前回 242.8 万人)

前回発表の 241.8 万人から 242.8 万人に修正



経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
15/03/14	291,000	+1,000	304,750	*****	*****
15/03/07	290,000	-35,000	302,500	2,417,000	1.8%
15/02/28	325,000	+12,000	306,000	2,428,000	1.8%
15/02/21	313,000	+31,000	294,500	2,423,000	1.8%
15/02/14	283,000	-22,000	283,000	2,404,000	1.8%
15/02/07	304,000	+25,000	289,750	2,422,000	1.8%
15/01/31	279,000	+12,000	293,000	2,367,000	1.8%
15/01/24	267,000	-42,000	299,250	2,406,000	1.8%
15/01/17	309,000	-8,000	307,000	2,394,000	1.8%
15/01/10	317,000	+13,000	300,000	2,463,000	1.8%
15/01/03	304,000	+6,000	293,000	2,428,000	1.8%

受給者数は集計が1週間遅れる

21 : 30

《 経済指標の結果 》

4Q米経常収支 -1135億USD (予想 -1041億USD・前回 -1003億USD)

前回発表の-1003億USDから-989億USDに修正



(出所:ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18000.57	-75.62
ナスダック	4985.81	+2.98

(出所:SBILM)

23 : 00

《 経済指標の結果 》

3月フィラデルフィア連銀景況指数 5.0 (予想 7.0・前回 5.2)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《フィラデルフィア連銀指数》

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
景況指数	5.0	5.2	6.3	24.3	40.2	19.0
仕入価格	-3.0	4.7	9.8	14.4	15.8	24.9
販売価格	-6.4	-0.2	-0.2	9.8	10.0	18.2
新規受注	3.9	5.4	8.5	13.6	32.4	13.8
出荷	-7.8	8.1	-6.9	15.1	29.6	15.9
受注残	-13.8	7.3	-8.6	2.7	7.8	8.4
入荷遅滞	-13.8	-4.6	-11.0	-0.2	5.8	2.6
在庫水準	-2.3	15.2	-0.7	7.3	6.5	9.2
雇用者数	3.5	3.9	-2.0	8.4	20.3	11.2

6ヵ月先予想

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
景況指数	32.0	29.7	50.9	50.4	55.0	52.7
仕入価格	7.4	32.2	26.0	22.3	30.5	30.5
販売価格	7.4	19.3	20.7	20.6	18.7	23.0
新規受注	34.3	42.8	44.8	44.8	47.6	51.0
出荷	32.3	38.2	40.8	47.5	50.5	51.8
受注残	8.7	7.9	9.7	17.4	17.1	11.8
入荷遅滞	1.9	-0.2	8.1	3.7	6.6	10.4
在庫水準	-0.6	0.0	7.2	11.8	11.3	7.9
雇用者数	14.4	26.8	24.0	24.9	30.6	28.1

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米景気先行指標総合指数（前月比） 0.2%（予想 0.2%・前回 0.2%）



指標結果データ

◀ 米景気先行指数 ▶

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
先行指数	0.2	0.2	0.4	0.3	0.6	0.6
一致指数	0.2	0.2	0.3	0.5	0.2	0.3
遅行指数	0.3	0.3	0.2	0.3	0.1	0.2

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、FOMCの結果を受けて大幅高となったため、一旦利益を確定する動きが出るなど、序盤から主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で101ドル安まで下げる動きも見られた。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米失業保険申請件数は、前週比+0.1万件的29.1万件的となり、市場予想の29.2万件的にほぼ一致した。申請件数の4週移動平均は、前週比+2250人の30万4750人となった。集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-1.1万人の241.7万人となった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-1250人の241.8万人となった。受給者比率は、前週比横ばいの1.8%だった。

(2) 2014年の米経常収支の赤字額は、前年比+2.6%の4106億2800万ドル（約49兆6000億円）となり、2年ぶりに拡大した。好調な米経済を背景に、輸入が増えて貿易赤字が拡大し、経常赤字額も膨らんだ。経常赤字のGDPに占める比率は前年から横ばいの2.4%となった。

①モノとサービスを合わせた貿易赤字額は+5.9%の5047億1100万ドル。モノの赤字額が+4.9%、サービスの黒字は+2.6%、海外投資から得られる利子や配当を示す第1次所得収支の黒字は+9.1となった。

②カネの流れを示す資本収支は、海外から米国への投資が9086億100万ドルに縮小。米国から外国への投資は8204億8800万ドルに増加した。

③2014年10-12月期の経常赤字は、前期比+14.7%の1134億5100万ドルと2四半期連続で拡大した。

(3) 3月のフィラデルフィア連銀製造業業況指数は5.0と市場予想の7.1を大幅に下回る結果となり、2014年2月以来の低水準となった。指数の低下は4ヵ月連続となった。昨年11月に40.2と、1993年12月以来の高い水準を記録したものの、それ以来低下が続いている。指数はゼロが拡大と悪化の分岐点となる。仕入れ価格指数は-3.0（前月4.7）、新規受注は3.9（5.4）、雇用は3.5（3.9）、出荷は-7.8（8.1）、入荷遅滞は-13.4（-4.6）、在庫は-2.3（15.2）、販売価格は-6.4（-0.2）、受注残は-13.8（7.3）、週平均就業時間は-11.4（-6.0）と前月からの大幅低下が目立った。また、6ヵ月先の景況指数は32.0（29.7）と上昇した。

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17957.59 (-118.60)、 S&P500 2086.95 (-12.55)、 ナスダック 4990.10 (+7.27)

《 NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、前日に米早期利上げへの警戒感が後退したことで大幅上昇となった反動で、一旦利益を確定する売りが先行した。米製造業景況指数が市場予想を下回ったものの、影響は限定的だった。

午前の利回りは、30年債が2.51%（前日2.51%）、10年債が1.94%（1.92%）、7年債が1.75%（1.71%）、5年債が1.44%（1.39%）、3年債が0.96%（0.91%）、2年債が0.60%（0.55%）。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6962.32	+17.12
仏 CAC40	5037.18	+3.76
独 DAX	11899.40	-23.37
ストック欧州 600 指数	399.72	+1.07
ユーロファースト 300 指数	1593.27	+3.02
スペイン IBEX35 指数	11091.00	+41.00
イタリア FTSE MIB 指数	22805.17	+239.98
南ア アフリカ全株指数	52741.02	+553.54

(出所:SBILM)

《 欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、米国で早期利上げ観測が後退したことや、英国の緩和的な金融政策が当面続くとの見方から取引時間中と終値の最高値を更新した。一方、独 DAX は、最近の上昇で利益確定売りが優勢となり、小幅安となった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

《米 30 年物 TIPS 入札》

最高落札利回り・・・0.200% (前回 0.315%)  
 最低落札利回り・・・0.100% (前回 0.220%)  
 最高利回り落札比率・・・23.25% (前回 74.41%)  
 応札倍率・・・2.43 倍 (前回 2.39 倍)  
 発行額・・・130 億ドル (前回 130 億ドル)

《欧州のポイント》

①ECB は、条件付き長期リファイナンスオペ (TLTRO) で 978 億ユーロ (約 12 兆 6000 億円) を銀行に供給することが決定した。実体経済への融資を促す同オペの実施は 3 回目。昨年実施した前 2 回の TLTRO での供給額は合わせて 2120 億ユーロだった。ECB は、今回から上乗せ金利を撤廃し、政策金利の 0.05% で貸し付けることにした。TLTRO はあと 5 回実施される予定。今回分の返済期限は 2018 年 9 月。

②スイス中銀は、要求払い預金金利を過去最低の -0.75% で据え置いたスイス中銀は、フランが依然として過大評価されているとの認識を示した。また、今年の成長率は 1% 弱、消費者物価は -1.1% と予想した。物価が今年 -1.1% となれば、1950 年の -1.6% 以来の大幅な下げとなる。中銀は 2016 年のインフレ率を -0.5% と予想した。フラン上限を維持していた昨年 12 月には今年の成長率を 2% 前後と見積もり、インフレ率は同年を -0.1%、16 年は +0.3% に回復すると見込んでいた。

③ノルウェー中銀は、政策金利を 1.25% に据え置いた。市場では、原油安を背景に史上最低の 1.00% に引き下げると予想されていたものの、予想外の決定となった。ただ、原油価格の下落により経済が打撃を受けた場合は今後利下げの可能性もあると示唆した。今年の金利見通しについて、現水準を下回り平均 1.00% になると予想。昨年 12 月には平均 1.25% になるとの見方を示していた。また、成長率見通しに関しては、昨年 12 月に提示した 1.50% を維持。原油価格が下落しても、本土での成長が見込まれるとした。

④ギリシャの銀行からの預金流出額が 18 日だけで約 3 億ユーロとなったことが明らかとなった。1 日当たりの流出額としては、2 月 20 日にギリシャ政府がユーロ圏との間で改革を約束して以降最も大きくなった。ギリシャの銀行幹部によると、「交渉に進展がなく不透明感があることや、ネガティブなニュースがセンチメントを悪化させている。流出額は大きくはないが、悪化トレンドの始まりかどうかが懸念される」と述べた。

4:20

NY 金は、中心限月が前日比 17.70 ドル高の 1 オンス = 1169.00 ドルで取引を終了した。

4:30

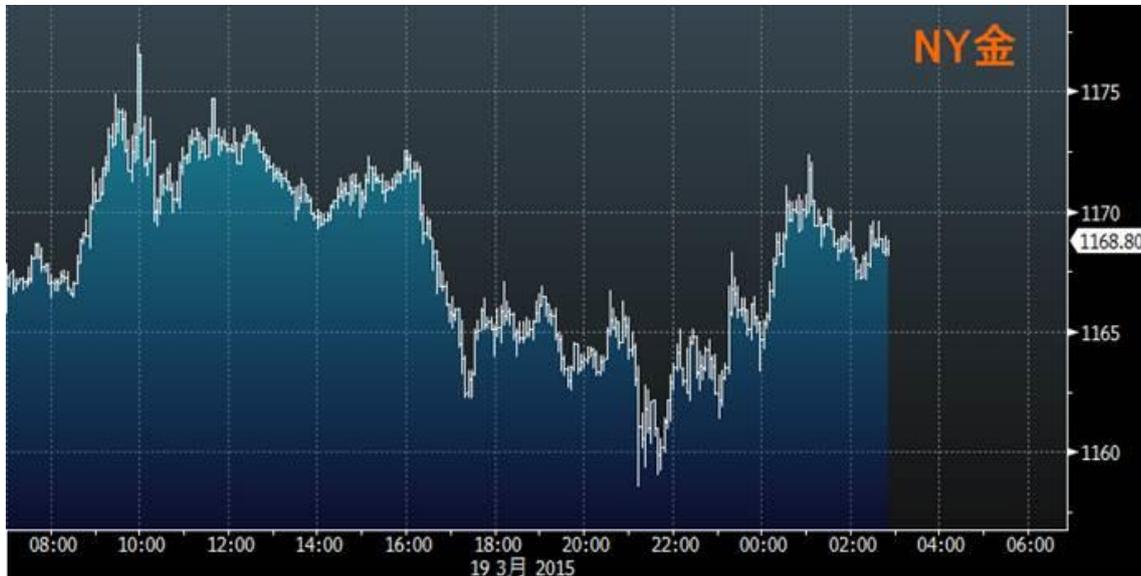
NY 原油は、中心限月が前日比 0.70 ドル安の 1 バレル = 43.96 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1169.00	+17.70
NY 原油	43.96	-0.70

(出所: SBILM)

### 《 NY 金市場 》

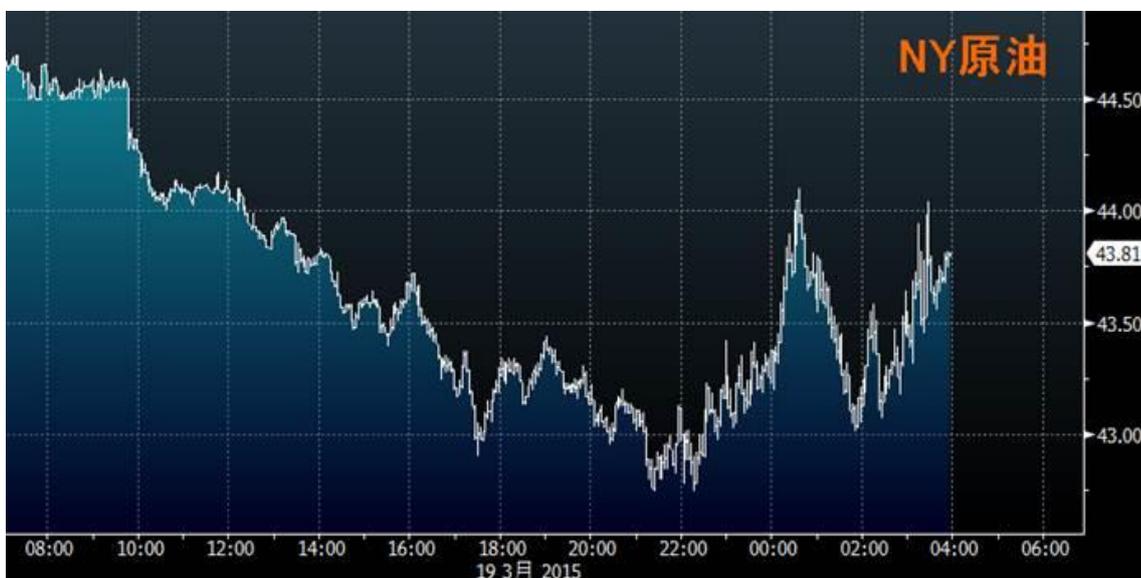
NY金は、FOMCが経済成長率と物価上昇の見通しを下方修正し、早期利上げに対する警戒感が後退したことから買い安心感が広がった。ただ、ドルが主要通貨に対して上昇したことから、ドルの代替資産とされる金を売る場面も見られた。終値ベースでは、今月5日以来、2週間ぶりの高値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

### 《 NY 原油市場 》

NY原油は、ドルが主要通貨に対して上昇したため、ドル建て原油に割高感が広がったことや、米国の原油在庫が記録的な高水準にあることから売りが優勢となった。



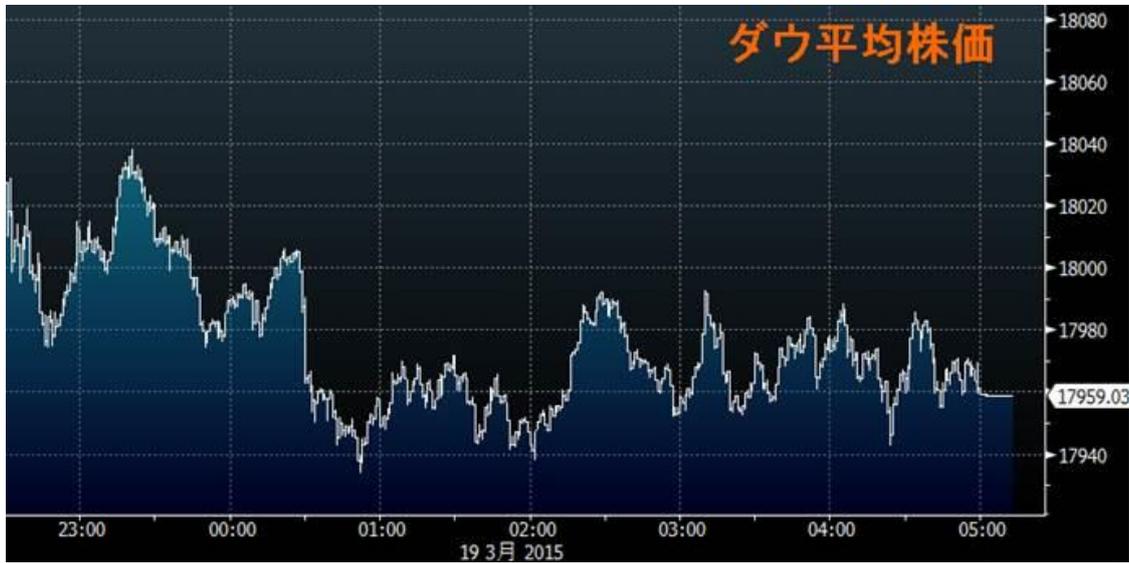
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17959.23	-117.16	18072.99	17934.24
S&P500種	2089.27	-10.23	2098.69	2085.56
ナスダック	4992.38	+9.55	5000.02	4979.94

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前日にFOMCの結果を受けて大幅高となったことから、一旦利益を確定する動きが出るなど、序盤から主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で141ドル安まで下げる動きも見られた。なお、ナスダックは底固い動きが続き、小幅高となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.85	121.03	120.65
EUR/JPY	128.69	129.19	128.36
GBP/JPY	178.08	179.79	177.75
AUD/JPY	92.28	92.60	92.00
NZD/JPY	89.39	89.51	89.11
EUR/USD	1.0650	1.0704	1.0614
AUD/USD	0.7636	0.7674	0.7611

(出所:SBILM)

## 《外国為替市場》

外国為替市場は、前日の FOMC の結果を受けて、大きく動きが出たものの、やや過剰に反応したとの見方もあり、全体的に値を戻す動きが先行した。ドル/円は、米長期債利回りが上昇し、日米金利差拡大が意識され、堅調な動きとなった。また、株価が反落したことから、クロス円は軟調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。